事務事業名

## 事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

母子健康教育事業

22年度事業 事後評価 14 日作成

5213

櫻田正文

2 月

単位番号

課長名

作成日 H 24 年

保健福祉部

健康増進課

所属部局

所属課室

					実施計画事業	所属抗	担当	保係	建相談担当	_	旦当者名	3	野澤	
基本政策	基本	V	快適で心のかよい	ハあう都市づくり		予算和	科目	<b>会計</b> 01	<b>名称</b> 一般	款 0 4	項 0 1	目 0 3	<b>細目</b> 0 2	細々 0 0 9
政策     計画     18     健康づくりの推進			É				□国	の制度による の制度による	義務	的事業	□ 施		管理事業	
施策 条 31 保健・医療の推進			進	- 事業区分		□ 市の制度による義務的事業 ☑ その他の事業 ☐ 義務化されている協議会等の負担金								
事業期間 □ 単年度のみ ☑ 単年度繰返 □ 期間限定複数年度 (				区(開始年度 ~	法令根拠		母子保健法							
事 事業の内容・・・・ 務 妊婦・乳幼児及び	期間限	定複数年	度事業は次年度は	<mark>以降3年間の計画内</mark> 増進・		事業費項目	の主な		( 22年度 金額(千円		項目(	細節)	·····································	額(千円
事 教育を集団で実施	する。					臨時職	昌賃金	<i>;</i>	C	) 99 筆 89		ηш Δ 2-/	32.0	2
の 概 2. 乳児;離乳食教						消耗品 印刷製	費士典		2	22				•••••
要 3. 幼児;むし歯予	防の啓	発(着ぐる	ろみ劇への支援)			賄材料	費			7 57 計				40
1 現状把握(D (1) 事務事業の目的		<b>E</b>												
① 活動	各種勢	女室開催:	:①マタニテイスク-	-ル開催:年12回 (		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位								
22年度活動実績 各種教室開催;①マタニテイスクー催;年12回 ③むし歯予防啓発事				業;年1回	⇒	フマターティスクール関係粉 同						<del></del>		
23年度活動才定				ᇬᄼᇎᆝᅛᄼᄧ	[1	<b>ウ</b> むし	イ:離れ、長教					上 <b>三</b>		
② 対象(この事務事	表は	誰、叩を	対象にしているの	<u> </u>	<b>真</b> 源寺		b) 对图	7. 11 信	(対象の大き 名称	ことを	さり 指標	)	<mark>ま記入しな</mark> 単位	ょい 位
妊婦・乳幼児及びその	家族						加児参	加組数				人 組	l	
③ 意図(この事務事	業により	り対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	うに変えるのか)				ない子対象 (対象における		)達成度を	表す指	人 (標) 数字(a	は記入しな
							<b>7</b> 11 16	1. <i>*</i>	名称	小去己	ナムた虫	14	单( <sub>0/</sub>	
不安が軽減し、必要な	知識を	習得でき	きる			⇒	ノ <sup> </sup>	:教室	参加の目的を参加の目的を	達成	された害	i ]合	%	)
④ 上位目的(どのよ	うな糸	黒に結	び付けるのか)					成果	<u>指標(結果⊄</u> 名称	達成	度を表す	指標	数字は記	己入しない
妊婦;安心して出産を 乳幼児;すこやかに過			5			<b>→</b>	ア		名孙					<u></u>
						] [	イ!					i		
			21年度	22年度	23年度	0.4	年在		ᄼᆫᄼ			#	最終	年度
(2) 事業費・指標の持	隹移	単位	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(次年度	年度 計画・目	標)	25年度 (計画·目標)		26年月 (計画・目			コスト・目標
年 財 国庫支	出金	単位 千円 千円					計画・目	<del>漂)</del> '6		6				
年 間 事源 地方 大 業 内	出金	千円千円		(決算見込・実績)	(予算・目標)		計画・目		(計画・目標)	6		標)		
年間 財源 温庫支出 地方 その 一般 に	出金	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算見込·実績) 44. 409	(予算·目標) 76 453		計画·目 <sup>2</sup> 7 42	'6 	(計画·目標) 7 42	7		1標) 76 427		
年間 事業 関東支出 東東 大田 東東 大田 東東 大田 東東 大田 東東 大田 東東 大田 東東	出金 遺 他 が源 (A) 事人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 414 414 7	(決算見込·実績) 44 44 409 409 453 7	(予算·目標) 76 453 529		計画・目 7 42 50	76 27 23 7	(計画・目標) 7 42 50	7 3 7		76 76 427 503 7		
年 事 東 世 事 業 費 で の 一 一 の 一 一 の 一 一 の 一 一 の 一 一 の の の の の の の の の の の の の	出金 貴 他 (A) 手人数	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算見込·実績) 44. 409	(予算·目標) 76 453		計画·目 <sup>2</sup> 7 42	7 27 23 7	(計画·目標) 7 42	7 3 7		1標) 76 427		
年 事 業 費 ル 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	出金 情 他 打源 (A) 事人数 特間 (B)	千円 千円 千円 千円 千円 千 十 千 十 千 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績)  414  414  7  60  268  682	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290	(次年度]	計画・目 - 7 - 42 - 50 - 18 - 73 - 1,23	76 27 33 7 55 33 66	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23	7 3 7 5 3 6		1標) 76 427 503 7 185 733 1,236	「トータル	<u>コスト・目標</u>
年間   財源   国庫支出   東東   東東   東東   東東   東東   東東   東東	出金   造   他   方源   (A)   本   時間   アイ	千円       千円       千円       千円       千円       千円       大円       千円       千円       千円       回	(決算·実績)  414  414  7  60  268  682  12.0  12.0	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 12.0	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761	(次年度]	計画・目 - 7 - 42 - 50 - 18 - 73 - 1,23	76 27 33 7 55 33 36	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23	7 3 7 5 3 6		76 76 427 503 7 185 733	(トータル)	コスト・目標 (C) (C)
年間 事業費 水コスト サリックの 事業費員で 事業費員で 事業費員で 中費 人件費 人件費 人件費 (A)+(B)	出金 情 他 打源 (A) 事人数 特間 (B)	千円       千円       千円       千円       千円       千円       大       時間       千円       回       □       □       人	(決算·実績)  414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 414.0 121.0	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290	(次年度]	計画・目: - 73 - 1,23 - 1,23	77 13 7 15 13 13 13 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 9	7 3 7 5 3 6 .0		427 503 7 185 733 1,236 9.0 12.0	( <del>- 5)</del>	コスト・目標 (C) (C)
年間 事業費 水コスト サリックの 事業費員で 事業費員で 事業費員で 中費 人件費 人件費 人件費 (A)+(B)	出金   金   世   (A)   5   5   (B)   アイウ	千円       一回       人	(決算·実績)  414  414  77 60 268 682 12.0 12.0 414.0	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 453.0	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0	(次年度]	計画・目 - 7 - 42 - 50 - 18 - 73 - 1,23 - 9 - 12	77 133 77 135 136 136 136 137 138 138 138 138 138 138 138 138 138 138	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 9 12	7 3 7 5 3 6 .0		427 503 7 185 733 1,236 9.0	( <del>- 5)</del>	コスト・目標 (C) (C)
年間トータルコスト 財源内訳 事規職で、代表的の制作を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	出金 (貴 (A) (A) (B) アイウアイ	千円 千円 千円 千円 千円 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一	(決算·実績)  414 414 414 7 60 268 682 12.0 12.0 414.0 173.0 512.0 86.4	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 453.0 102.0 453.0 162.0 491.0 94.4	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0	(次年度]	計画・目。	77 23 77 35 33 36 60 0.0 0.0	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 9 12	7 3 7 5 3 6 .0 .0		427 503 7 185 733 1,236 9.0 12.0	( <del>                                      </del>	コスト・目標
年間トータルコスト 財源内訳 事業費 人件費 人件 費 人(A)+(B) 活動指標	出金 (高) (高) (高) (高) (高) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同	千円       千円       千円       千円       千円       千円       千円       千円       一回       人       組       人	(決算·実績)  414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 414.0 121.0 173.0 512.0	(決算見込・実績) 44 409 409 453 7 192 857 1,310 12.0 453.0 102.0 162.0 491.0	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 120.0 170.0	(次年度]	120   170   170   170	77 23 77 35 33 36 60 0.0 0.0	(計画・目標) 74 42 50 18 73 1,23 9 12 120 170	7 3 7 5 3 6 .0 .0		427 503 73 185 733 1,236 9.0 12.0	( <del>                                      </del>	コスト・目標
年間トータルコスト 財源内訳 事規職で、代表的の制作を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	出金 (高) (高) (高) (高) (高) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同) (同	千円 千円 千円 千円 千円 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一 十一	(決算·実績)  414 414 414 7 60 268 682 12.0 12.0 414.0 173.0 512.0 86.4	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 453.0 102.0 453.0 162.0 491.0 94.4	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 120.0 170.0	(次年度]	120   170   170   170	77 23 77 35 33 36 60 0.0 0.0	(計画・目標) 74 42 50 18 73 1,23 9 12 120 170	7 3 7 5 3 6 .0 .0		427 503 73 185 733 1,236 9.0 12.0	( <del>                                      </del>	コスト・目標
年間トータルコスト  財源内訳 事業費 人件費 ・ 一費員業費・ (A) 特	出金 (A) (A) (B) (B) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	千円 千円 千円 千円 千円 十一 十一 十一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績)  414 414 414 7 60 268 682 12.0 12.0 414.0 173.0 512.0 86.4 98.0	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 12.0 453.0 102.0 162.0 491.0 94.4 99.0	(予算·目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 120.0 170.0	(次年度]	H画・目:	6	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 12 120 170	7 33 77. 55 33 66 0		427 503 73 185 733 1,236 9.0 12.0	( <del>                                      </del>	コスト・目標 (C) (C)
年間トータルコスト    財源内訳	出金 (A) (A) (B) (B) (P) イウアイウアイ 巻 (と) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P) (P	千円 千円 千円 千円 千円 千円 十二 十二 一回 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績)  414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 414.0 173.0 512.0 86.4 98.0	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12,0 12,0 453,0 102,0 162,0 491,0 94,4 99,0	(予算・目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 120.0 170.0 95.0	教室を精	計画・目: - 73 - 123 - 120 - 170 - 95	6 	(計画・目標)	77 33 77 55 33 6 0 0 0 0 0	(計画·E	標) 76 427 503 7 185 733 1,236 9.1 12.0 170.0	(h—\$JL)	コスト・目標 (C) (C)
年間トータルコスト    財源内訳	出金 (A) (A) (B) (B) (D) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	千円 千円 千円 千円 千円 十千円 一十 十二 十二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績)  414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 414.0 173.0 512.0 86.4 98.0  対象者・社会状況 章で開始されたの または5年前と 今後の予測は?	(決算見込・実績) 44 409 409 453 7 192 857 1,310 12.0 12.0 12.0 453.0 102.0 491.0 94.4 99.0  は禁動の変化、市長合併前から各町村働く妊婦、核家族の	(予算・目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 12.0 170.0 95.0 2.意見等 で開催されていた の増加により、従来	教室を精受け継がと予測され	計画・目2 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95	6 	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95 数室として実) 期〜乳幼児: ネット等による	77 33 77 55 33 6 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画・E	標) 76 427 503 7 185 733 1,236 9.( 120.( 170.( 95.() 対するシンマック	知識の継ろ親が増える親が増える親が増える	コスト・目標 (() () () () () () () () () () () () ()
年間トータルコスト    財源内訳   事業費	出金債・地源(A人間) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	千円円 千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 1 千千円円 1 千千円円 1 1 1 1	(決算・実績)  414 414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 12.0 173.0 512.0 86.4 98.0 対象者・社会状況障で開始されたの または5年前と 今後の予測は?	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 12.0 453.0 102.0 162.0 491.0 94.4 99.0  第45 の変化、市長合併前から各町村	(予算・目標) 76 453 529 7 1992 761 1,290 12.0 170.0 170.0 95.0  ### Property of the property of t	教室を精受け継がと予測され	計画・目2 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95	6 	(計画・目標) 70 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95 数室として実) 期〜乳幼児: ネット等による	77 33 77 55 33 6 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画・E	標) 76 427 503 7 185 733 1,236 9.( 120.( 170.( 95.( 95.() 対すると とすめめ	知識の継ろ親が増える親が増える親が増える	コスト・目標 (() () () () () () () () () () () () ()
年間トータルコスト  財源内訳 事業費 人件費 ・ 事機計 (A) 中費 ・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田・ 大田	出金 (A) (A) (B) (B) (D) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	千円円 千円円 千円円 千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千	(決算・実績)  414 414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 12.0 173.0 512.0 86.4 98.0 対象者・社会状況障で開始されたの または5年前と 今後の予測は?	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12,0 12,0 453,0 102,0 162,0 491,0 94,4 99,0  第4,4 99,0  は、よかったという は、よかったという には、よかったという には、よかったという には、よかったという には、まかったという には、まかったまからには、まかったまからには、まからにはいまからには、まからには、まからには、まからには、まからにはいまからには、まからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからにはいまからには	(予算・目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 12.0 170.0 95.0 2.0 170.0 95.0 2.0 170.0 170.0 95.0 170.0 170.0 170.0 170.0 170.0 170.0 170.0	教室を精受け継がときでいます。	計画・目2 42 50 18 73 1,23 120 170 95 を直し、下	6 	(計画・目標) 76 42 50 18 73 1,23 9 12 120 170 95 数室として実) 期~乳幼児: ネット等による	7 3 7 5 3 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画・E 子育でに や交流が されてい	標) 76 427 503 7 185 733 1,236 9 (12,0 120,0 170,0 95,0 対する シェッか、 るる。参	知識の継ろ親が増える親が増える親が増える	コスト・目標 (() () () () () () () () () () () () ()
年間トータルコスト  財源内訳 事職で、一費員業費・(A) 特別 (A) (A) 特別 (A) 特別 (A)	出金 は	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算・実績)  414 414 414 77 60 268 682 12.0 12.0 414.0 121.0 173.0 512.0 86.4 98.0 対象者・社会状況章で開始されたの にまたは5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議 せられているか?	(決算見込・実績) 44 409 453 7 192 857 1,310 12.0 453.0 102.0 162.0 491.0 94.4 99.0  第6件 が から 本 氏 付 が い 景 様 家 族 係 く い 環境 に なって オ 参加者 アンケートカ	(予算・目標) 76 453 529 7 192 761 1,290 12.0 12.0 170.0 95.0  ### 20.0 170.0  120.0 170.0	教室を精 受け継が を と 予測 さ と 予測 さ え か る よ 】	計画・目2 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95 査し、下 れてきれる。イ	6	(計画・目標) 76 42 50 18 73 1,23 12 120 170 95 数室として実) 期〜乳幼児ネット等による こる意見・要質	7 3 7 5 3 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(計画・E 子育でに や交流が されてい	標) 76 427 503 7 185 733 1,236 9 (12,0 120,0 170,0 95,0 対する シェッか、 るる。参	知識の継ろ親が増える親が増える親が増える	コスト・目標 (() () () () () () () () () () () () ()
年間トータルコスト    財源内訳   事業費	出金し源(A人間) アイウアイウアイウアイ 巻ど 沢か、 名妻 りが 取り の でい 関気 組み 善の の でい 関系 組み 悪の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円円 十千千回回 人人組人 % % 以 (	(決算・実績)  414 414 414 7 60 268 682 12.0 12.0 12.0 121.0 173.0 512.0 86.4 98.0 対象者・社会状済章で開始されたの にまたは5年前とう後の予測は?事業対象者、議費きられているか?	(決算見込・実績) 44 44 409 453 7 192 857 1,310 12,0 12,0 453,0 102,0 162,0 491,0 94,4 99,0  第4,4 99,0  は、よかったという方は、よかったという方	(予算・目標) 76 453 529 77 192 761 1,290 12.0 12.0 170.0 170.0 95.0  **Comparison of the comparison of t	(次年度) 教室を精 参入人 答入人 ぶら、内容	計画・目2 42 50 18 73 1,23	6	(計画・目標)	77 33 77 53 36 60 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	(計画・E	模) 76 427 503 7 7 185 6 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(トータル) 知識の継 る親が増え 加された	コスト・目標 (() () () () () () () () () () () () ()

	事務事業名		母子健康教育事業		所属部	保健福祉部	所属課	健康増設	進課			
2			<b>後評価</b> (複数年度事業)		•							
目	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系 の施策に結びつき、貢献しているか? 意図が上位目的に結びついているか?		□ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ■ 結びついている ⇒【理由↓】 教室へ参加し学習することで、家庭での生活に生かすことができ、安心して子育てができ健康づくりの推進ができている。									
的妥当性評価	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか?		□ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 妥当である ⇒【理由↓】 地域で教室を開催することで、仲間作りや育児環境づくりにつながっている。しかし、マタニテイスクールは病院等でも開催されているので、どの部分を市で担うかについては、検討が必要である。									
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果 の事務事業を将来にわた していくことは妥当か?目 要性を見直す余地はある	から考えて、こ り、維持・継続 l的や事業の必		【理由↓】		eck2)・4 <b>今後の</b> 方 ためには、対象・意図						
	④ 成果の向上余地 事務事業のやり方・進め、 で成果を向上させることに きない場合は何が原因で か?	はできるか?で	□ 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映     □ 向上余地がない ⇒【理由↓】     対象者のニーズや、病院での教室の内容を考えると、見直し余地がある。     [幼児むし歯予防の啓発」は表彰がよいか、方法を検討する必要がある。									
有効性評価	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?		<ul> <li>類似事務事業がある ⇒ (類似する事務事業の名称を記入↓)</li> <li> 統合・連携ができる ⇒ 【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映</li></ul>									
	⑥ 休止・廃止した時の 止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃」 響はあるか?また成果か 止・廃止することはできる	止した場合影 ら考えて、休	□ 影響なし  ☑ 影響あり ⇒【理由と影  妊婦・乳幼児の保護者が生活 なってしまう		<b>ふ</b> 場がなく 好て	しまう。	<b>ハ ⇒【理由↓</b> が生活・育児の	知識を学ぶ場	がなくなっ			
効率性				【理由・具体案↓ 【理由↓】 ッフの削減・事業費		3評価(Check2)・・ 思われる。虫歯のなレ			f者には通			
評価	(8) 人件質の削減宗地 成果を下げず人件費を削	直しによる業務 対応や外部委	□ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 削減余地がない ⇒【理由↓】   指導内容の検討により、スタッフの削減が可能と思われる									
平												
3	3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括											
(1)	(1) 1次評価者としての評価結果 (2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について) ① 目的妥当性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり ② 有効性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり ③ 効率性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり ④ 公平性 ☑ 適切 □ 見直し余地あり											
(1	4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)         (1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・・複数選択可       (3) 改革・改善による方向性											
	2						コスト水準 削減 維持 増加 向成上 果株 水 技 で					
(4 ① ② ③	)改革改善を実現する上	こで解決すべき	き課題とその解決策			成	I T   ※ 廃止・休」   ・	結果				